

❖団体名	特定非営利活動法人アクセプト・インターナショナル
❖ASC2021 実施日	2023年6月27日

❖セルフチェック結果

指針項目	項目数	実現している項目数	実現していない項目数
組織運営基準	18	15	3
事業実施基準	11	10	1
会計基準	11	10	1
情報公開基準	4	4	0
合計	44	39	5

❖アカウンタビリティへの考え方

私たちは、テロや紛争のない世界を目指す日本発の NGO として、紛争地（ソマリアやイエメン）、テロの危険性の高い地域（ケニアやインドネシア）、そして日本で活動をしています。現在も国内外で様々な方と協力して事業を展開し、また資金の多くを個人や法人皆様のご寄付や公民の助成金に支えられています。今後ビジョンの実現に向けてあらゆる方法でより多くの方を巻き込み、力強く事業展開をしていくためには、これまで以上に組織の透明性や信頼性の担保と適切な情報公開が必要と考えております。

これまでは組織規模の小ささから取り組みの不十分なところがありましたが、今回のアカウンタビリティ・セルフ・チェックの結果を受け、組織規模拡大を視野に組織全体でアカウンタビリティに関する認識を共有し、一層の向上に努めてまいります。

❖アカウンタビリティ向上の取り組み紹介

- 1) 中長期計画の実施状況の把握
- 2) 環境への配慮や資金・物品の調達に関する規程の整備
- 3) 事業実施・継続するプロセスの体系化
- 4) 経理体制の強化

❖上記取り組みの実施状況

1) 2018年、2020年に策定された中長期計画の実施状況の把握は各事業の担当者と代表などの範囲にとどまり、組織全体での把握が不十分でした。今後は担当者間にとどめず、組織全体にも共有することで、計画に対する各事業並びに組織全体の進捗の把握に努めます。

2) これまで環境への配慮については口頭での周知にとどまり、資金や物品の調達については基準などはありつつも口頭での伝達と部分的な記載のみで、規則などの明文化し集約されたものではありませんでした。組織全体で均一にルールを守れるよう、規則の明文化と周知に取り組みます。

3) 少人数体制で事業を行う際には会議や口頭での伝達で運営に問題がなく、一部マニュアルなどの整備を行っていませんでした。今後は複数の人員での実施や担当者の変更があっても事業が継続できるよう、事業実施の知見などを文書化するよう努めてまいります。

4) 経理・会計担当者を複数置き確認体制を整えていますが、より安定した体制にするため、引き続き顧問税理士や会計士のアドバイスを受けながら改善をしてまいります。